

### 鹿屋 KANOYA 天神町かまん手踊りが奉納



8月1日、天神町の菅原神社境内で「天神町夏祭り」が開催され、「天神町かまん手踊り」が奉納されました。

この踊りは、五穀豊じょう・家内安全を祈念して約300年前から行われている伝統芸能で、当日は保存会の8人が踊りを披露。見物客は、唄や力強い掛け声に合わせて「カチカチ」とカマとナタを打ち合う勇壮な舞に魅了されていました。

### 串良 アオバズク3羽のヒナが巣立ちました

フクロウ科の渡り鳥「アオバズク」が、串良総合支所前のクロガネモチの木に、7年連続で飛来しました。

アオバズクの全長は約30cmで、翼を広げると70cm程度になり、茶色い頭と、かわいらしい丸い目が特徴です。樹洞に巣を作り、1回に2～5個を産卵。抱卵はメスだけが行い、オスは見張りをするとともにメスにエサを運びます。

アオバズクは、通常25日程度抱卵し、その後ヒナが生まれますが、昨年は、台風の影響かヒナの巣立ちを確認できませんでした。今年は5月下旬に2羽が飛来し、7月下旬にはヒナが仲良く肩を並べ寄り添っている姿を確認できました。ヒナは巣立ち後、徐々に周辺林へ移動し、冬季になると東南アジアへ南下し越冬します。



親鳥(左)と3羽のヒナ鳥

### 輝北 KIHOKU ミニバレーボールで熱戦



8月21日、輝北体育館で「輝北地区校区公民館対抗親睦ミニバレーボール大会」が開催されました。

これは、地区住民の交流などを目的に各校区公民館対抗で毎年行っているもの。当日は、各校区の大会を勝ち上がってきた4町内会が校区代表として参加。勝利を目指して熱戦を繰り広げました。優勝チームは次のとおり。

優勝=竹下町内会(平南校区)

### 吾平 AIRA あいさつにひと声添えて



9月1日から7日まで、吾平地区区内で「ひと声添えたあいさつ運動」が行われました。

これは、交通安全指導も含めて、子どもたちへのあいさつにひと声添えて、心の交流を図ろうと行われているもの。各校区の推進員などが登校する子どもたちに「気をつけてね」などと、ひと声添えたあいさつをすると、夏休み明けの子どもたちは元気に返事をしていました。

### 鹿屋 KANOYA 異業種間で交流を深める



8月21日、市内のホテルで農商工連携「講演会」及び「異業種交流会」が行われました。

これは、農商工が連携して新たなビジネスチャンスを生み出す機会をつくろうと開催されたもので、市内企業などから114人が参加。交流会では、今後の事業化や新たな連携、販路拡大・開拓の可能性などを意見交換し、異業種間で交流を深めました。